

CASBEE-建築(新築)2016年版 柏市立田中中学校校舎増築等工事		■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版 欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)						
スコアシート 実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
配慮項目								
Q 建築物の環境品質								
Q1 室内環境								
1 音環境				3.2	0.15	-	-	3.2
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	-	-	3.1
1.2 遮音				3.0	0.40	-	-	3.0
1 開口部遮音性能				3.0	0.30	-	-	
2 界壁遮音性能				3.0	0.30	-	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	0.20	-	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	0.20	-	-	
1.3 吸音		壁、床、天井のうち二面に吸音材を使用している。		4.0	0.20	-	-	
2 溫熱環境				2.0	0.35	-	-	2.0
2.1 室温制御				3.0	0.50	-	-	
1 室温				3.0	0.60	-	-	
2 外皮性能				3.0	0.40	-	-	
3 ゾーン別制御性				-	-	-	-	
2.2 湿度制御				1.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式				1.0	0.30	-	-	
3 光・視環境				3.6	0.25	-	-	3.6
3.1 昼光利用				3.6	0.30	-	-	
1 昼光率		2.0%≤[昼光率]<2.5%。		4.0	0.60	-	-	
2 方位別開口				3.0	0.40	-	-	
3 昼光利用設備				3.0	0.30	-	-	
3.2 グレア対策				4.0	0.30	-	-	
1 昼光制御		庇とカーテンレーを組み合わせて制御。		4.0	1.00	-	-	
3.3 照度				4.0	0.15	-	-	
3.4 照明制御		照度が500lx以上750lx未満。		3.0	0.25	-	-	
4 空気質環境				4.0	0.25	-	-	4.0
4.1 発生源対策				4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質		JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。		4.0	1.00	-	-	
4.2 換気				3.3	0.30	-	-	
1 換気量		自然換気有効開口面積が居室床面積の1/15以上。		3.0	0.33	-	-	
2 自然換気性能				4.0	0.33	-	-	
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.33	-	-	
4.3 運用管理				5.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視				-	-	-	-	
2 喫煙の制御		全館禁煙としている。		5.0	1.00	-	-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	3.0
1 機能性				2.7	0.40	-	-	2.7
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性				-	-	-	-	
2 高度情報通信設備対応				3.0	1.00	-	-	
3 パリアフリー計画				2.0	0.30	-	-	
1.2 心理性・快適性				3.0	0.50	-	-	
1 広さ感・景観				1.0	0.50	-	-	
2 リフレッシュスペース				3.0	0.30	-	-	
3 内装計画				3.0	0.50	-	-	
1.3 維持管理				3.0	0.50	-	-	
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性				3.3	0.30	-	-	3.3
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.8	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		建築基準法に定められた25%増の耐震性を有する。		4.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.2	0.30	-	-	
1 軀体材料の耐用年数				3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔				5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性				2.2	0.20	-	-	
1 空調・換気設備				3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備				2.0	0.20	-	-	
3 電気設備				1.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法		耐震クラスA。		4.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備				1.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性	3.1 空間のゆとり	1 階高のゆとり	3.2	0.30		-	3.2
		2 空間の形状・自由さ	3.4	0.30		-	
	3.2 荷重のゆとり		3.0	0.60		-	
	3.3 設備の更新性		4.0	0.40		-	
	1 空調配管の更新性		3.0	0.30		-	
	2 給排水管の更新性		3.4	0.40		-	
	3 電気配線の更新性		3.0	0.20		-	
	4 通信配線の更新性		3.0	0.20		-	
	5 設備機器の更新性		3.0	0.10		-	
	6 バックアップスペースの確保		3.0	0.10		-	
Q3 室外環境(敷地内)			3.0	0.20		-	3.2
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30		-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮		1)建物の配置・形態等のまちなみへの調和 2)植栽による良好な景観形成 5)周辺の主要な視点場からの良好な景観形成	4.0	0.40		-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30		-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-		-	3.3
LR1 エネルギー			-	0.40		-	3.6
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI _m = 0.69	5.0	0.20		-	5.0
2 自然エネルギー利用			2.0	0.10		-	2.0
3 設備システムの高効率化		[BEI]/[BEIm] = 0.73	3.7	0.50		-	3.7
4 効率的運用			3.0	0.20		-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00		-	
4.1 モニタリング			3.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制			3.0	0.50		-	
集合住宅の評価			-	-		-	
4.1 モニタリング			-	-		-	
4.2 運用管理体制			-	-		-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30		-	3.1
1 水資源保護			2.2	0.20		-	2.2
1.1 節水			1.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-	
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70		-	
2 雜排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.4	0.60		-	3.4
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		断熱材、床材:ビニル床シート。	4.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			5.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20		-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.5	0.70		-	
1 消火剤			-	-		-	
2 発泡剤(断熱材等)		ODP=0, GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	4.0	0.50		-	
3 冷媒			3.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境			-	0.30		-	3.1
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO ₂ 排出率が89%。	3.4	0.33		-	3.4
2 地域環境への配慮			2.8	0.33		-	2.8
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.5	0.25		-	
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25		-	
2 污水処理負荷抑制			3.0	0.25		-	
3 交通負荷抑制			3.0	0.25		-	
4 廃棄物処理負荷抑制			1.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33		-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1 騒音			3.0	1.00		-	
2 振動			-	-		-	
3 悪臭			-	-		-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40		-	
1 風害の抑制			3.0	0.60		-	
2 砂塵の抑制			3.0	0.20		-	
3 日照阻害の抑制			3.0	0.20		-	
3.3 光害の抑制			4.4	0.20		-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		光害対策ガイドラインと広告物照明の扱いの項目の過半を満たす。	5.0	0.70		-	
2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30		-	